

四 国

四国の景況は、住宅建築が弱含んだものの、生産活動が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、スーパー販売が増加するなど、緩やかな持ち直し。住宅建築は、持家、貸家が減少し、やや弱含み。設備投資は、非製造業で投資を積み増す動きがみられ、緩やかな持ち直し。公共工事は、県、市町村が減少したものの、国が増加し、足許増加。輸出は、電気機械、紙類・同製品が増加し、緩やかな持ち直し。

生産活動は、一般機械、化学が増加し、緩やかな持ち直し。観光は、観光地への入込客が増加するなど、緩やかながら回復に向けた動き。雇用は、建設業、運輸業・郵便業において新規求人数が増加するなど、改善基調。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								